

(西暦) 2023 年 3 月 22 日

自己免疫性肝疾患の診断、治療のため当院に入院・通院されていた患者さんの 診療情報を用いた臨床研究についてのお知らせ

はじめに

自己免疫性肝疾患は比較的頻度が少ない肝臓の病気ですが、浜の町病院には多数の患者様が通院し治療を受けておられます。

今後、より良い治療を行うことができるように、当院通院中の患者様の検査結果を解析いたしたいと思います。

この研究のために新たに特別な検査を受けることはありません。

対象

西暦 2005 年 4 月 1 日より 2025 年 3 月 31 日までの間に、胆肝脾内科にて原発性胆汁性胆管炎、自己免疫性肝炎、原発性硬化性胆管炎、UgG4 関連硬化性胆管炎の診断、治療のため入院、通院し、診療を受けた方

試料/情報の他の研究機関への提供および提供方法

本研究で使用される診療情報等は他機関への提供は行いません。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、胆肝脾内科までご連絡をお願いします。

研究課題名

自己免疫性肝疾患の臨床像と治療経過の検討

研究内容

自己免疫性肝疾患と診断された患者様の以下の項目を使用し解析する。

- ①診断時の自覚症状
- ②診断時の肝機能や血液検査
- ③診断時の肝臓の組織検査
- ④診断時の感想以外の病気
- ⑤治療に反応しているかどうか
- ⑥経過中に新たに起こった病気

個人情報の管理について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報(住所、電話番号など)は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものかわからないデータ(匿名化データ)として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報(連結情報)は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

研究期間

西暦 2016 年 12 月 14 日～ 2025 年 3 月 31 日（予定）

医学上の貢献

本研究により被験者となった患者さんが直接受け取ることができる利益はありません。しかし、本研究により自己免疫性肝疾患の病状や治療経過が明らかになる事により、新たな知見が得られることで科学への貢献が為され、社会への貢献が達成されと考えられます。

研究実施機関

国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 健康医学センター

【当院での研究責任者】所属__健康医学センター__職名__部長__氏名__高橋 和弘__

お問い合わせ先

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

浜の町病院 肝胆膵内科 Tel092-721-0831 （代表）

以上